

講義名	研究演習				
講義コード	15416	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 月曜日 5時限
担当教員	道前 美佐緒			ナンバリング・コード	SEM340

学部・学科	演習分野
全学部	民俗学・観光学・人生儀礼・祝祭のフォークロア・地域観光

**概要説明**

研究演習では、ブライダルと観光の連関に着目し、ブライダルを観光資源とした小野市の活性化プログラムを検討しました。その企画に基づいて、小野市うるおい交流館エクラとの社会連携活動に取り組んできました。

研究演習では、観光やまちづくりや、民俗学の先行研究を概観し、理論的な分析・調査に基づいた企画をたてることと取り組みます。民俗学では、地域の祭礼や人生儀礼研究の豊富な蓄積があります。また、観光学においては、各地の町おこしの事例も多く報告され、それに対する分析がなされてきました。そうした先行研究から、小野市というフィールドに対する新たな視点を見いだすことができます。

また、自らが立案した企画の妥当性を検証するための調査を行い、課題を発見し、解決策を検討します。前年度の企画に実証的な調査を加え、ブラッシュアップした企画立案をめざします。

**主な卒業論文のタイトル**

「専門式場とゲストハウスの違い ウェディングプランナーに求められる創意工夫の観点から」  
「夫婦観の変遷 母娘二代のライフヒストリーより」  
「結婚式場のアルバイトにおける人材育成」  
「コロナ禍の結婚式」  
「婚活アプリを介した恋愛と結婚」

**教員よりの要望**

研究演習は、みずからの問いに対し、主体的に情報を収集し、思考する時間です。与えられた課題を解くのではなく、自ら課題を発見し、調査し、検討して下さい。また、ゼミの仲間とともに活動するプロジェクトにおいては、ゼミの時間外に、ゼミの時間外に、互いに情報を交換し、ディスカッションを重ね、その結果と課題を持って、ゼミの授業に参加するように心がけてください。教員が一方的に知識や課題を提示するのではなく、みなさんが発見した課題や問いを持ってゼミに参加し、その解決に必要な理論や調査手法を検討します。また、社会連携活動においては、社会常識と責任ある行動が求められます。そういった意識をもって活動することで、自らの成長につなげてください。

**選考方法**

志望動機と、個人の研究テーマについて、書面と口頭でお伝えください。ゼミの活動が、個人の研究テーマに対する新たな視点に繋がるかどうか、検討します。また、グループ活動が多くなりますので、協調性や積極性も選考基準となります。

<b>評価方法</b>	
ゼミ活動内での積極的な発言や行動ができる。自身の関心に沿った調査活動をおこなっている。	
<b>教員英字氏名</b>	<b>研究室</b>
Miaso Dohmae	5403
<b>最終学歴</b>	
名古屋市立大学大学院 人間社会研究科 博士前期課程 卒業 関西学院大学大学院 社会学研究科 博士後期課程在学中	
<b>学位</b>	
修士（人間社会）	
<b>主な研究活動・社会活動・研究業績</b>	
<b>著書</b> 『結婚の前に知っておきたい神様のこと』道前美佐緒 青山社 2014 『世界一面白い現代民俗学』島村恭則編・道前美佐緒・他 創元社 2023年6月刊行予定 『人生の階段』『ハレ・ケ・ケガレ』道前美佐緒『よくわかる民俗学』島村恭則編、ミネルヴァ書房、2023年6月刊行予定。  <b>メディア専門家解説</b> 『結婚式のお色直しについて』『その差ってなんですか』TBS 2018 『結婚式のお色直しについて』『チコちゃんに叱られる』NHK 2020 『結婚式の菓子まきについて』『ニュースもぎたて』NHK岡山 2021 『結婚式のお色直しについて』日本経済新聞 2022 『愛知県西部の婚礼風習について』『千原ジュニアの愛知のあたりまえワールド あなたの街に新仰天!』テレビ愛知 2022  <b>招待講演</b> 『少子非婚化対策・婚活サポート』三重県福祉課主催婚活セミナー 2015 『少子非婚化対策』名古屋ホテルバンケットコンベンション 2017 『日本の婚礼文化』日韓ウェディングフォーラム(ソウル) 2017  <b>学術論文</b> 『尾張の婚礼風習の再生の提案』道前美佐緒『名古屋文化短期大学研究紀要』第39集pp.9-16 2014	
<b>趣味・特技</b>	
若いころは、スキー、ヨット、ゴルフ、楽しいことはなんでも挑戦してきました。この年になって、学ぶことが最も楽しいと感じています。	
<b>所属</b>	
公益財団法人日本ブライダル文化振興協会 神戸ウェディング会議	
<b>所属学会</b>	
日本民俗学会 京都民俗学会 現代民俗学会 日本風俗史学会 観光経営学会 日本ライフストーリー研究会 日本オーラルヒストリー学会	
<b>専門分野</b>	
民俗学 観光学	
<b>担当科目</b>	
ブライダルコーディネーション論、 ブライダル事業論 ファッション文化論 観光学への誘い	
<b>備考</b>	
実務経験の有無及び活用	
実務経験あり。 (公社)日本ブライダル文化振興協会任命 ブライダルコーディネーター職種技能検定「指定試験機関技能検定委員」ブライダルプロデュース会社経営、結婚式場顧問など、ブライダル業界を中心に広く企業の人材育成を担った経験を活かし、これからのブライダル業界に求められる発想力や実行力を養います。	